

○東聖・ひじり野地区_第1回地区会議の顛末 ～計画づくりの経過報告～

10月24日（金）18時30分から20時50分まで、ふれあい交流館において、地区別計画策定に係る「東聖・ひじり野地区 第1回地区会議」が開催され、地区の策定委員12人、役場職員12人（※事務局とオブザーバーを除く）が参加しました。

まず、事務局であるまちづくり推進課より、今回の地区会議の目的や地区別まちづくり計画の策定についての説明があり、その後、山本町長から挨拶がありました。

会議のはじめに、ファシリテーター（進行役）の黒井さんから、地区会議の全体スケジュールについて説明があり、その後、3つに分かれたグループで、地区の策定委員と役場職員の自己紹介を行いました。

その後、計画を振り返る意味で、これまでの地区の「目標」を印刷した模造紙をグループごとで確認しながら、それぞれの目標に対して

- ・目標が達成した（実現した） 青色
- ・取り組んでいるが目標は達成していない 黄色
- ・取り組みが進んでいない 赤色

というように、シールを貼って投票ながら、黄色シールはもっとどうなったらいいと思うか？ 赤いシールはなぜ取り組みが進んでいないのか？などの情報を交換しました。

休憩を挟んで、事務局から、第9次総合計画の概要について、「まちを取り巻く時代潮流」と「新しいまちづくりで対応すべき課題」にスポットをあてて、説明がありました。

その後、各グループで、第9次総合計画と自分たちの地域の関連を考えながら、「この地域にも影響を与えそうな課題や社会の変化は？」というテーマで15分ほどディスカッションを行い、「人口減少、少子高齢化、デジタル化、空き家問題」などがキーワードとして挙げられていました。

さらに、どの変化が、私たちが力を入れて行きたい分野はどこか？という内容でも話を続け、「高齢者が働ける場所、住みやすい町づくり、公民館活動の継続」などがキーワードとして挙げられました。

次回は、11月14日（金）の18時30分から、同会場で開催することとなり、「私たちが10年後に目指す地域の姿」などを話し合う予定です。

